

研修参加報告

(会派 公明党)

<研修目的>

令和2年度政府予算案を学び、今後の予算審議の参考にするため。

<研修概要一覧>

研修月日	研修施設	研修内容
2020年 2月5日 (水)	アットビジネスセンター PREMIUM 新大阪「903号室」	地方議会総合研修所主催セミナー 令和2年度政府予算案の解説と予算審議の ポイント in 大阪

<研修概要報告>

講義 令和2年度政府予算案の解説と予算審議のポイント

- 講師：明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科教授 兼村 高文氏
- 概要：1、令和2年度予算案の解説
2、平成31年度（29年度決算）地方財政白書
3、予算審議の論点
4、予算審議のツボ

<考 察>

講師は、決算を見て予算を審議することが重要であると一貫して決算の重要性を語られました。

自治体の決算書は、1、条例による決算 2、決算統計 3、財務書類の3つあると言われ、このうち財政状況を確認するのは決算統計と財務書類で、いずれも総務省HPより市町村ごとに入手が可能とのことでした。

いままで、決算カード等を見ることはあっても中身の分析などはなかなかできていませんでした。しかし、財政分析は過去の決算を一定の経験値などに照らして、健全な財政運営が維持されているかを評価することであり、健全な財政運営は“身の丈”イコール標準財政規模を認識することだと講師は言われ、それを踏まえて予算を身の丈を超えたものにすれば将来に必ず負担を招くことになるから、政策の優先順位、明確化等しっかり議論をし、住民ニーズとの整合性を検証することが必要である。と言われました。ほんとうに、その通りだと納得しました。予算決算の審議は議員にとって大変重要なものだとさらに実感いたしました。今後に向け、今回の講義を生かしていきたいと思いません。